

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 4 / 15

心豊かな 人と緑の “きずな” のまち 山科

山科区役所ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室  
〒607-8511 山科区榎辻池尻町14-2  
電話592-3050 FAX502-1639  
京都市印刷物第261019号

## 【目次】

○平成26年度 山科区における主な事業.....	3
○山科ならではの地域の活動や事業を応援します 「山科“きずな”支援事業」区民の皆さまからの多くの提案を 募集しています！ .....	5
○市政懇談会が開催されました.....	7
○京都市市民憲章推進者区長表彰が行われました.....	7
○固定資産税の住宅用地に関する申告について.....	8
○鏡山循環系統バス実証運行が延長になりました！ .....	9
○山科区内の“地下鉄周辺おでかけマップ”を改訂しました.....	9
○障害者地域生活支援センターを御利用ください.....	10
○ごみ減量の取組に関する助成制度のお知らせ.....	10
○国民年金保険料免除制度について.....	11
○情報掲示板.....	13
○山科区民花の回廊募金へのご協力をお願いします.....	18
○環境施設見学会 「エコバスツアー」参加団体募集.....	19
○アートスペース「アートロードなぎつじ」 展示作品を募集します.....	19
○やましなっこ ひろばに来ませんか？.....	20
○区民ボウリング大会 優勝は百々体育振興会チーム.....	21
○勸修小学校タグラグビーチーム 全国大会で準優勝の快挙.....	22
○生活安全スポットニュース.....	22

## ○山科区の推計人口

総人口／135,041人

男性／64,153人

女性／70,888人

世帯数／58,966世帯

平成26年3月1日現在

(推計人口)

交通事故／166件 (+15)

死者／3人 (±0)

負傷者／202人 (+28)

火災／5件 (+3)

救急／1,516件 (+69)

平成26年3月1日現在(推計人口)

※交通事故(概数)は、醍醐を含む

※( )内は昨年同月比

## ○平成26年度 山科区における主な事業

平成26年度の山科区における主な事業を紹介します。

今年度も、「心豊かな 人と緑の“きずな”のまち 山科」の実現に向け、区民の皆さまとの「共汗・協働」によるまちづくりをより一層進めていきます。

### 地域のつながりを強める

●区民の主体的なまちづくり活動を支援「山科“きずな”支援事業」

●学区の安心安全ネット継続応援事業

●山科区民ふれあい事業 (区民まつり等)

●やましな郷-GO-カフェ (仮称) の運営 [新規]

まちづくりに関心のある区民同士が出会い交流を深める場として、定期的を開催する

●一目でわかる防災情報 (山科区版) の作成 [新規]

大規模災害発生時に、迅速かつ円滑な避難を行うために、日頃から備えておくことや、避難所などの位置図を分かりやすく掲載し、配布



## ●京都橘・山科カレッジ（仮称）のオープン [新規]

京都橘大学との地域連携協定締結の記念事業として、京都橘大学との共催により、山科について広く知り、学ぶことができるような、山科に関する区民向け公開講座を実施

## 環境を守り継ぐ

### ●エコアクションNo.1宣言

### ●2万人まち美化作戦



## 保健・福祉・子育て支援を充実させる

### ●健康づくりサポーター

「キャット・ハンズ」と歩く健康ウォーキング

### ●やましなっこひろばの運営

保育園や幼稚園に通っていない就学前の子どもとその保護者を対象に、地域子育て支援ステーションや主任児童委員、区役所等が公園へ出向き、遊びや子育て相談を実施



### ●フリースペースの設置・運営

高齢者も子育て世帯も障害のある方も、誰もが気軽に立ち寄れる「フリースペース」を設置し、地域社会の絆づくりの場として運営するとともに、増設を図る

## まちの魅力・観光を磨く

### ●やましなY級グルメ第2弾

～山科野菜もっと広め隊事業～（仮称）

### ●山科・感動ツーリズム推進事業

地元住民と行政、交通事業者、旅行会社等との協働の下、山科地域の潜在的な観光資源の掘り起こし、磨き上げ、発信を一貫して実施



## 交通・都市基盤を強化する

### ●災害防除事業（道路改良）〔新規〕

一般市道渋谷蹴上線の山科区上花山旭山町から東山区今熊野阿弥陀ヶ峯町までの区間において崩落の恐れのある法面を補強するため、測量設計を実施



### ●消防水利整備事業〔新規〕

震災時等における消防水利の確保を目的として、小金塚地域に耐震型防火水槽（100m<sup>3</sup>級地上式）を整備する

山科ならではの地域の活動や事業を応援します

○「山科“きずな”支援事業」区民の皆さまからの多くの提案を募集しています！

区では、区民、地域団体、NPO法人、大学等が自発的、自主的に企画、運営される事業に要する経費の一部を補助する「山科“きずな”支援事業」を今年度も実施します。山科ならではの地域力を活かした取組に補助金を交付し、区役所が区民の皆さまの主体的なまちづくりをしっかりと支援していきます。たくさんのご応募をお待ちしています。

●応募期間／平成26年4月10日（木）～5月13日（火）※必着

●対象事業／区基本計画の実現に向けて、平成26年度中に地域団体やNPO法人などが山科区内で実施する次のような事業。○自然を守り環境美化・保全を進める事業、○まちの魅力・観光を磨き高める事業、○交通環境の利便性の向上につながる事業、○保健・福祉・子育て支援の充実につながる事業、○地域のつながりを強める事業、○暮らしの安心・安全を高める事業など

●応募方法／区役所等で配布の「山科“きずな”支援事業」交付申請書（区役所ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、〒607-8511（住所不要）山科区役所地域力推進室総務・防災担当に提出または郵送してください。

●その他／詳細は、区役所ホームページをご覧ください。区役所までお問い合わせください。また、補助金の交付対象事業は、審査のうえ5月末～6月上旬に決定し、その結果を申請者全員に通知します。

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）



支援メニュー	支援の対象	補助内容
地域団体等への支援事業	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業のうち、総事業費が10万円を超えるもの	【補助限度額】1事業 30万円
		【交付率】1年目3／4以内、2年目以降1／2以内
	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業のうち、総事業費が10万円以下のもの	【補助限度額】1事業 10万円
		【交付率】1年目3／4以内、2年目以降1／2以内
大学への支援事業	市内の大学と区民との共汗・協働による事業や交流事業など	【補助限度額】1事業 30万円
		【交付率】10／10以内
		【補助期間】1年

※無報酬での労力の提供に対して、補助限度額の範囲内で、1人1時間当たり500円、最高5万円まで補助金交付額を加算します。

※今年度の新規採択事業より、補助期間は1年とします。（同一事業での採択は、3年を上限とします。）



## ○市政懇談会が開催されました

3月12日、区民と市政をつなぐパイプ役としてご活躍されている山科区市政協力委員連絡協議会の各学区会長と門川京都市長との懇談会が開かれました。



懇談会では、連絡協議会会長会の野口代表が、「環境分野や地域の安心・安全に関する活動にリーダーシップを取りながら取り組みを推進していきたい」とあいさつされました。また、市長からは、日ごろの協力や活動に対する感謝と、市政の発展に向けて、より一層の協力を呼びかけられ、市長と参加者との意見交換が行われました。

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

## ○京都市市民憲章推進者区長表彰が行われました

3月4日、区役所において京都市市民憲章推進者区長表彰式が行われました。平成25年度の推薦テーマは「はばたけ未来へ！あらゆる京都の力を合わせて～「京都に住んでいてよかった」と感じる魅力あ



ふれるまちづくり～>と5つの実践目標に基づき、活動を推進してこられた区民16名と2団体に、区長から表彰状が贈られました。

### 実践目標

- ①【環境保全活動等】「DO YOU KYOTO?（環境にいいことしていますか?）」を合言葉に環境にやさしく豊かな暮らしを実践しましょう
- ②【安心・安全なまちづくり、福祉、スポーツ活動、人権全般等】地域のつながりを大切に、みんなで支え合いながら、安心・安全に暮らせるまちをきずきましょう
- ③【美化活動等】豊かな自然と調和したまちの美観を守り、緑豊かな美しいまちにしましょう

④【芸術文化、伝統芸能、文化財保護、景観保全活動等】自然・景観や伝統、文化をはじめ、世界に誇る京都の財産を大切に守り伝えましょう

⑤【観光関係等】国内外から訪れる人をおもてなしのところで迎え、感動していただけるまちをきずきましょう

### 個人の部

柴田 勝子さん（勸修学区）

長谷川 千代美さん（勸修学区）

神井 壽治さん（山階学区）

小川 孝子さん（鏡山学区）

大久保 和夫さん（音羽学区）

當野 晃司さん（音羽学区）

宮本 法雄さん（陵ヶ岡学区）

針口 恵治さん（大宅学区）

藤田 晃一さん（大宅学区）

岩佐 敏子さん（山階南学区）

小山 好弘さん（百々学区）

柿本 政昭さん（大塚学区）

相井 満一さん（大塚学区）

舟槻 昭子さん（小野学区）

山田 正雄さん（西野学区）

吉井 栄作さん（西野学区）

### 団体の部

さんかい南部会、陵ヶ岡しらゆりクラブ

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

## ○固定資産税の住宅用地に関する申告について

住宅の敷地として利用されている土地（「住宅用地」といいます。）は、固定資産税が軽減されています。

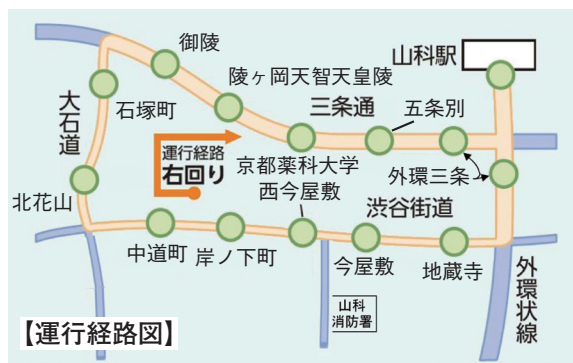
◇納税者の皆さまへのお願い



・この住宅用地を店舗や貸しガレージなど住宅以外の用途の敷地に変更された場合や住宅以外の用途から住宅用地に変更された場合は、物件のある区役所・支所の固定資産税担当課へ必ず申告してください。

●問合せ先／区固定資産税課（電話592-3164）

## ○鏡山循環系統バス実証運行が延長になりました！



平成25年3月から一年間の実証運行（午前・午後各1便）を行っている京阪バス鏡山循環系統バスが、鏡山自治連合会と区役所が連携した「地域と連携したモビリティ・マネジメント事業」の取組によって乗客数が伸び、更に一年間延長されることになりました。多くの方のご利用で本格運行につなげましょう。

※モビリティ・マネジメント

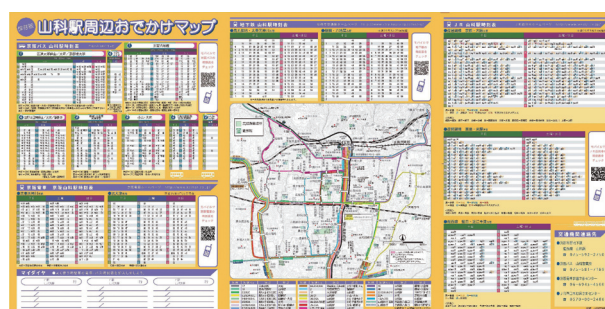
「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通や徒歩等を含めた多様な交通手段を適度に利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取組

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

## ○山科区内の“地下鉄周辺おでかけマップ”を改訂しました

公共交通をより使いやすいものとするため、バス、各鉄道の時刻表と路線図の情報を記載した山科区内の「地下鉄周辺おでかけマップ」を平成26年3月のダイヤ改定にあわせて、山科駅（御陵駅含む）、東野駅、栂辻駅、小野駅について作成・改訂しました。各マップは、各地下鉄駅の近隣の各学区に配布するとともに、各地下鉄駅、JR・京阪山科駅、京阪バス山科駅案内所および山科区役所等に配架します。

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）



## ○障害者地域生活支援センターを御利用ください

市では、障害のある方の日常生活の相談や福祉サービスの利用援助などを行う「障害者地域生活支援センター」を設置しています。平成26年4月から、「からしだねセンター」が相談対象者を精神障害のある方から3障害（身体・知的・精神）に拡大し、全てのセンターにおいて3障害対応で相談に応じますので、どうぞ御利用ください。

### <東部圏域（山科区）のセンター一覧>

センター名	住 所	連絡先
からしだねセンター ※精神単独から3障害 に対象拡大	山科区勸修寺東出町75	電話 574-2800 FAX 574-0025
らくとう	山科区竹鼻外田町8 エスポワール京都101号	電話 591-8856 FAX 502-0084
だいご	伏見区醍醐高畑町30-1 パセオダイゴロー北館2階	電話 634-5568 FAX 634-5574

## ○ごみ減量の取組に関する助成制度のお知らせ

ごみの減量を進めるため、各種取組に助成します。

### ①コミュニティ回収登録団体募集

- 対象／地域で自主的に古紙・古着・缶・びん等を回収する団体
- 募集数／全市で300件
- 助成内容／チラシの作成や回収等に必要な費用の一部
- 助成額／年間10,000円～15,000円（応募時期・回収品目により異なる）

### ②使用済てんぷら油回収登録団体募集

- 対象／家庭から排出される使用済てんぷら油を定期的に回収する団体・個人
- 募集数／全市で100件
- 助成内容／チラシの作成や油の回収に必要な費用の一部
- 助成額／年間5,000円～20,000円（応募時期・回収拠点数により異なる）

### ③落ち葉等堆肥化活動団体募集

- 対象／落ち葉等の堆肥化を行う概ね10世帯以上の市民団体
- 募集数／全市で30件
- 助成内容／チラシの作成や堆肥化活動に必要な費用
- 助成額／上限50,000円
- 申し込み／申込書（区役所で配布）にご記入のうえ、①②は平成27年3月31日（火）、③は2月27日（金）必着でお申し込みください。いずれもその他要件・審査有。
- 問合せ先／山科エコまちステーション（電話366-0184 FAX366-1377）

### ○国民年金保険料免除制度について

前年の所得が基準以下の場合、申請により保険料の全額または一部の納付が免除される制度です。

#### 平成26年4月からの主な変更点

これまではさかのぼって国民年金保険料の免除が申請できる期間は、直前の7月（学生納付特例は直前の4月）までの1年以内でしたが、平成26年4月からは申請時点の2年1カ月前までさかのぼって免除を申請することができるようになりました。

#### ○免除期間の取扱い

老齢、障害基礎年金等の受給資格を判断する期間に算入されますが、老齢基礎年金の年金額を計算するときは、保険料を納付した場合に比べ、

- ・全額免除期間は2分の1
- ・半額免除期間は4分の3
- ・4分の3免除は8分の5
- ・4分の1免除は8分の7

の額にそれぞれ減額されます（免除されていない分の保険料を納付しなければ未納扱いになります）。

#### ○免除基準

- ・申請者、配偶者、世帯主の前年所得をもとに決定します。

・失業や災害により納付が困難な場合は、本人所得に関わらず承認される場合があります。

※学生でない30歳未満の方は、申請者、配偶者のみの前年所得が基準以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます（若年者納付猶予制度）。ただし、猶予期間は老齢、障害基礎年金等の受給資格を判断する期間に算入されますが、老齢基礎年金の年金額には反映しません。

○平成25年度（平成25年7月から平成26年6月）に全額免除または若年者納付猶予が承認された方

引き続き免除等を希望される場合、継続申請の手続きをされた方は、申請書の提出は不要です。継続申請をしていない方、または失業等を理由に承認された方は、申請書の提出が必要です。

#### 学生納付特例制度について

学生の方で、前年の所得が基準以下の場合、申請により保険料の納付が猶予される制度です。申請には学生証等が必要です。

#### ○対象者

大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校（1年以上の課程に在籍）等に在籍する昼間部、夜間部、定時制、通信制課程に在学の学生、生徒

#### ○学生納付特例期間の取扱い

老齢、障害基礎年金等の受給資格を判断する期間に算入されますが、老齢基礎年金の年金額には反映しません。

#### ○学生納付特例基準

- ・申請者の前年所得をもとに決定します。
- ・失業や災害により納付が困難な場合は、所得に関わらず承認される場合があります。

#### ○平成25年度学生納付特例が承認された方

引き続き申請される方は、年金事務所から送付された申請書（ハガキ）を4月中に提出してください。

●問合せ先／区保険年金課保険給付・年金担当（電話592-3109）



## 情報掲示板

市政情報総合案内コールセンター

### ○京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時（年中無休）

電話 (075) 661-3755、FAX (075) 661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール（以下のホームページから）

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

### 申請・手続き

4月30日（水）は、固定資産税・都市計画税第1期分の納期限です。

○納期限を過ぎると、延滞金がかかります。ただし、算出された延滞金額が1,000円未満の場合はかかりません。

○市税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。

問合せ先 課税内容／土地家屋＝区固定資産税課（電話592-3164）償却資産＝市資産税課（電話213-5214）、納付相談／土地家屋＝区納税課（電話592-3310）償却資産＝市納税推進課（電話213-5468）、口座振替／市納税推進課（電話213-5466）

### ■平成26年度介護保険料通知書の送付について

65歳以上の方（介護保険第1号被保険者）を対象に、平成26年度の介護保険料の通知書を、4月下旬までにお届けします。

今回の通知書でお知らせする保険料は、平成25年度の市民税をもとに仮に計算したものです。平成26年度の市民税が確定した後の7月に保険料を計算し直し、改めて確定した保険料の通知書をお届けします。

通知書に納付書がついている場合は、納期限までに最寄りの金融機関またはゆうちょ銀行（郵便局）でお納めください。

○平成26年4月の年金から保険料の引き落としが開始となる方・口座



振替の方＝納付書は付いていません。

○平成26年6月の年金から保険料の引き落としが開始となる方＝今回の通知書には4月分・5月分の2枚の納付書が綴られています。

○それ以外の方＝今回の通知書には4月分から6月分までの3枚の納付書が綴られています。

毎月、納付書でお納めいただく方には、便利な口座振替をお勧めします。どうぞ御利用ください。

申し込みは、次の1～3のものをお持ちになり、取引口座のある金融機関・ゆうちょ銀行（郵便局）で申し込みください。

- 1 「介護保険料の通知書」
- 2 「預金通帳」または「貯金通帳」
- 3 「口座届出印」

平成26年2月に年金から保険料が引き落とされた方

今回の通知はありません。4月・6月・8月の年金からの引き落としは2月と同額の保険料額となります。平成26年度の確定した保険料額と10月以降の引き落とし額は、7月にお知らせします。

また、譲渡所得等により平成25年度の保険料段階が大きく変更になった方は、申請により平成26年8月の年金から引き落とし額を変更できる場合があります。平成26年5月中に手続きを行ってください。

問い合わせ先 区福祉介護課介護保険担当（電話592-3290）

## ■国民健康保険からのお知らせ

—保険料の納付は、口座振替をご利用ください—

口座振替をご利用になりますと、毎月納めに行く手間が省け、納め忘れの心配もなくとても便利です。

申し込みは、領収書または納入通知書など国民健康保険記号番号（後期高齢者医療制度は、被保険者番号と徴収番号）のわかるもの、預金（貯金）通帳、口座の届出印をお持ちのうえ、お取引のある金融機関、郵便局、または区保険年金課のいずれかの窓口へお越してください。

申し込み後、手続きが完了するまで2カ月ほど掛かります。お早目に申し込みください。

※国民健康保険の口座振替は、一部の金融機関については、キャッシュカードをお持ちであれば保険年金課窓口で申し込み手続きが完了します。  
※特別徴収の対象の方で、口座振替での納付に変更することを希望される場合は、区保険年金課へ口座振替の申し込みと併せて納付方法の変更をお申し出ください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当（電話592-3105）

#### 保険料の納め忘れはありませんか

保険料の負担の公平性を保つため、災害その他の特別の事情もなく保険料を滞納している世帯に対しては、財産などについて調査し、給与、預貯金、不動産、生命保険、年金等の財産を差し押さえることがあります。保険料の滞納がある場合は至急納付してください。

問い合わせ先 区保険年金課徴収推進担当（電話592-3107）

#### ■後期高齢者医療制度からのお知らせ

平成26年度の後期高齢者医療保険料の額や納付方法は、次のとおりです。

#### 特別徴収（年金からの引落し）の方

平成25年度から引き続き、特別徴収される方は、平成26年2月に特別徴収された額と同額の保険料額が、平成26年4、6、8月に支給される年金から特別徴収されます（仮徴収）。平成26年度の正式な保険料額と、平成26年10、12月および27年2月に特別徴収する保険料額については、7月にお知らせします（平成26年4月にお知らせは送付しません）。

平成26年4月から新たに保険料が特別徴収される方は、平成25年度の保険料額に基づいて平成26年4、6、8月に特別徴収する額を決定しています（該当の方に、別途お知らせを送付しています）。

#### 普通徴収（納付書による納付または口座振替）の方

平成26年度の正式な保険料額と、7月～平成27年3月の納付額は、平成26年度の市民税額決定後、7月にお知らせします（平成26年4月にお知らせは送付しません）。4月から6月の納付はありません。

問合せ先 区保険年金課資格担当（電話592-3105）

## 相談

### ■無料法律相談

日時 毎週水曜日（閉庁日を除く）。13:15～15:45（受付終了15:15）。

場所 区第2会議室。定員 15名。申込方法 当日8:30から整理券配布。先着順。問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

### ■無料行政相談

日時 5月8日（木）13:30～16:00。場所 区第2会議室。

問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

### ■行政書士の市民困りごと無料相談

日時 5月20日（火）14:00～16:00。場所 区第2会議室。

問合せ先 京都府行政書士会第6支部事務局（電話583-3230）

## イベント・講座

### ■児童館・学童保育所まつり

やんちゃワールド2014～きて！みて！あそびのたからばこ～

午前は、児童館とっておきの遊びや工作、ゲームをします。午後は、大学生による演舞「よさこい」を鑑賞します。乳幼児コーナー、0・1・2・3ひろばは、終日開催します。

日時 5月17日（土）10:00～15:00。場所 音羽小学校および音羽児童館。費用 無料。問合せ先 公益社団法人京都市児童館学童連盟（電話256-0280）、市児童家庭課（電話251-2380）

### ■ゴールデンウィーク特別上映会 映画「じんじん」

ひとりの俳優が絵本の里で見た子どもたちの明るい未来を映画に託した、大地泰雄が企画・主演した映画「じんじん」の上映会を開催します。

日時 5月5日（月・祝）1回目10:30～、2回目14:00～（上映時間約2時間）。定員 550名。費用 一般・シニア（60歳以上）1,000円／障がい者・小学生以上高校生まで800円※全席自由。

申込方法 不要。場所・問合せ先 東部文化会館（電話502-1012）

■山科図書館（電話581-0503）

[子ども読書の日] おたのしみ会

日時 4月19日（土）11:00～ 日時 4月20日（日）11:00～

講演会<山科を知ろう第2弾>

日時 5月1日（木）17:00～「中世の史料で考える『安祥寺下寺の所在地』」

講師：島田雄介氏（洛東高等学校教諭）

よんでよんで赤ちゃんの会

日時 5月12日（月）11:00～。赤ちゃん絵本の読み聞かせ

テーマ図書の展示と貸し出し

5月 一般書「憲法」/「お金」、えほん「きょうりゅう」

絵の展示（幼児コーナー）

4・5月はアヴェ・マリア幼稚園児の作品

■移動図書館「こじか号」巡回（電話801-4196）

4月23日（水）

10:00～10:40 場所 大塚小学校

11:00～11:40 場所 大宅小学校

4月28日（月）

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小学校

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小学校

■地域子育て相談事業

①こいのぼりをつくろう

日時 4月23日（水）14:00～。車での来園可能

②園庭で元気に遊ぼう!!

日時 5月14日（水）14:00～。車での来園不可能（雨天時のみ車での来園可）。※雨天時はボール遊び。場所 ①、②ともアヴェ・マリア幼稚園（御陵中筋町3）。対象 ①、②とも1歳5ヶ月～。

費用 ①、②とも200円（おやつ・お茶付）。申込方法 ①4月16日、

②5月9日までに要（電話にて）。

問合せ先 アヴェ・マリア幼稚園（電話592-6404）

## 案内

### ■献血会

日時 4月25日（金）10:00～11:30と12:30～16:00。

場所 百々自治会館（百々小学校）。

日時 5月12日（月）10:00～11:30と12:30～16:00。

場所 山科団地市営住宅集会所。

日時 5月19日（月）10:00～11:30と12:30～15:30。

場所 陵ヶ岡小学校。

問合せ先 区保健センター管理担当（電話592-3474）

### ○山科区民花の回廊募金へのご協力をお願いします

「山科区民花の回廊募金」は、区民の皆さんの募金により、様々な花で自然豊かな潤いのあるまちにしていくことを目的に、これまで区内の市立小学校にハナミズキやソメイヨシノ等を植樹してきました。

平成25年度から数年間、東山自然緑地（山科疏水公園）にヤマザクラを植樹することとし、3月19日には、同公園で植樹式が行われました。



募金者等による  
土かけの様子

今後も、山科区が花と緑に彩られた美しいまちになるよう取り組んでまいります。皆様のご協力をお願いします。

●申し込み方法／募金を添えて、問合せ先までお越しく下さい。

個人一口 3,000円から

団体・企業一口 30,000円から

※一口以下の場合でも受け付けさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）



## 環境施設見学会

### ○「エコバスツアー」参加団体募集

市のごみ処理施設や再資源化施設等の見学を通じて、身近なごみ問題を見つめ直し、環境にやさしいライフスタイルについて考えるバスツアーへの参加団体を募集します。

●対象／サークルや地域の団体、町内会など、環境に関心のあるグループならどなたでも参加できます（営利法人を除く）。

●見学施設／希望の施設を自由に組合せ可能です（要事前相談）。



〈クリーンセンター（市内2カ所）、資源リサイクルセンター（市内2ヶ所）、横大路学園、西部圧縮梱包施設、廃食用油燃料化施設、魚アラリサイクルセンター、エコランド音羽の杜、京エコロジーセンター、民間の廃棄物処理施設他）

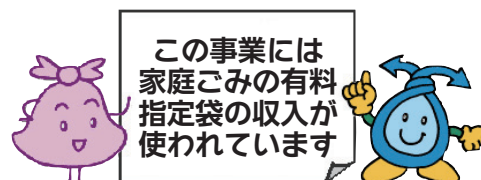
※京エコロジーセンター以外は土・日の見学不可。

●参加費／無料

●参加定員／1組30名まで（要相談）

●実施期間／26年4月～27年3月31日まで

●問合せ先／山科エコまちステーション（電話366-0184）



### ○アートスペース「アートロードなぎつじ」展示作品を募集します

山科区では、地下鉄榑辻駅の賑わいを創出し、また、山科区民のみなさまの芸術活動等を支援するため、地下鉄榑辻駅に区民のみなさまの作品を展示するアートスペース「アートロードなぎつじ」を開設しました。

ぜひご利用ください。

●利用できる方

山科区内に在住または通勤・通学している方、山科に関する作品を展示する方、山科にゆかりのある方など



## ●申し込み方法

山科区役所、東部文化会館にて配布の「使用申込書」に必要事項を記載のうえ、東部文化会館に提出または郵送。

※受付初日に複数の申し込みがあった場合は後日抽選。その後は先着順。

※申し込み時点によっては受付が終了している使用期間もあります。



使用期間	申込受付開始日
5月8日(木)～6月4日(水)	受付中
6月5日(木)～7月2日(水)	受付中
7月3日(木)～7月30日(水)	受付中
7月31日(木)～8月27日(水)	5月1日(木)
8月28日(木)～9月24日(水)	5月28日(水)

●申し込み先／京都市東部文化会館 山科区柳辻西浦町1番地の8（電話502-1012）

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

## ○やましなっこひろばに来ませんか？

地域子育て支援ステーションに指定されている児童館・保育園の先生や各学区の主任児童委員と一緒に、公園で手遊びをしたり、おもちゃで遊びませんか？

●日時と場所／

	日時	場所
①	5月20日(火) 10時30分～11時30分	早稲ノ内児童公園(大宅関生町) 雨天時は小野児童館にて開催
②	5月21日(水) 10時30分～11時30分	東野公園(東野八反畑町) 雨天時はももの木保育園にて開催
③	5月22日(木) 10時30分～11時30分	六兵エ池公園(西野八幡田町) 雨天時は5月29日(木)に延期
④	5月23日(金) 10時30分～11時30分	森廻り町児童公園 前日・当日雨の場合中止

●対象／就学前の子どもとその保護者  
●内容／児童館・保育園の先生と主任児童委員による手遊びや読み聞かせ、歌など。

●申し込み等／不要。開催時間中は出入り自由。無料。

●主催／山科区地域子育て支援ステーション、山科区主任児童委員（山科区民生児童委員会）

●問合せ先／山科子ども支援センター（電話592-3259）



## ○区民ボウリング大会

### 優勝は百々体育振興会チーム

3月16日、第32回山科区民ボウリング大会が開催され、多くの方の参加のもと、熱戦が繰り広げられ、昨年につき、百々体育振興会チームが見事、団体の部を制しました。大会の主な結果は次のとおりです。

#### 団体の部

優勝 百々体育振興会チーム

準優勝 音羽体育振興会チーム

三位 鏡山体育振興会チーム

#### 個人の部

男子優勝 百々学区 岡本 恭明さん

女子優勝 鏡山学区 内藤 和子さん

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）





## 勸修小学校タグラグビーチーム

### ○全国大会で準優勝の快挙

3月8日、9日に東京秩父宮ラグビー場および国立競技場で開催された「第10回サントリーカップ全国小学生タグラグビー選手権大会」に、勸修小学校のタグラグビーチーム（勸修リトルブラックス）が4年連続4回目の出場を果たしました。



予選リーグを3戦全勝で勝ち抜き、決勝戦では惜しくも2点差で敗れたものの、過去最高となる準優勝を果たしました。

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

### ○生活安全スポットニュース

電話で警察官や金融庁職員、証券会社社員等をかたって、現金をだまし取る被害が多発しています

お年寄りを中心に被害が拡大する恐れがあります。

被害にあわないために、以下の場合にはご注意ください。



1午前中のお金の用立て電話

2心当たりのない会社からの電話やパンフレットの送付

3ゆうパックやレターパック、宅配便での送金依頼



だまされないで！！

不審な電話やパンフレットが届いたときは即警察に通報してください

急ぎの時は110番！

●問合せ先／山科警察署（電話575-0110）